

contents

- 02 THIS IS MY STYLE.
こんな風に、暮らしています。
- 14 GOOD FELLOWS.
やっぱり仲間が一番です。
- 16 TEACHER'S STYLE.
先生に聞きたいあれこれ。
- 17 WHAT'S UP?
いま、何やってる？
- 18 FLAIR WORKSHOP.
ワクワク企画が満載です。
- 22 OUR RECOMMEND!
みんなの、カルチャー。
- 23 GOOD HEALTH.
健康が、いちばん。
- 23 STAFF ROOM.
こんな風に、働いています。

特集 結婚のはなし。



Notice Board.

Award

駅伝競走部
箱根駅伝出場決定。

2012年1月2日、3日に行われる『第88回東京箱根間往復大学駅伝競走』の予選会が、去る10月15日に東京の立川で開催され、本学駅伝競走部は合計タイム10時間14分18秒の、総合第6位の成績を収め、5年連続、通算13回目の箱根駅伝本戦への出場を決めた。

Award

女子柔道部 全日本学生団体
7人制でベスト4。

10月29日、30日に尼崎市記念公園ベイコム総合体育館で行われた『第3回全日本学生柔道体重別団体選手権』に本学女子柔道部が出場しベスト4という成績を収めた。目標としていた優勝はならなかったが、登録全員が3年生以下で構成されていたチームにとっては、今後のための大きな経験となった。

Award

空手道部 全日本大学空手道
選手権大会3部門で優勝。

学生団体日本一決定戦と位置づけられている『第55回全日本大学空手道選手権大会』が11月20日に大阪市中央体育館で開催された。本学空手道部は昨年度に続き、女子組手・男女形の3部門において優勝を果たした。また男子組手においても第3位に入るなど、優秀な成績を収めた。

Award

硬式野球部
首都大学秋季リーグを
2位で終える。

10月22～24日に大田スタジアムで開催された『首都大学秋季リーグ』最終週で、武蔵大に2勝1敗と勝ち越し、勝ち点3点を獲得した本学硬式野球部。今季の首都リーグを第2位で終え、『関東地区大学野球選手権大会』に出場したが、初戦で、同大会を優勝した強豪の創価大学と対戦し、惜しくも敗れた。

Award

女子柔道部 東京学生個人全階級で入賞。

『第27回東京学生柔道体重別選手権大会』が9月4日、日本武道館で開催され、本学女子柔道部の11名が入賞を果たした。また、この大会の上位進出者が出場した『第27回全日本学生柔道体重別選手権大会』において、63、78kg超級で松岡睦、畑村亜希が第3位の成績を収めた。

Editor's Note

今号では、みなさんにはちょっと遠い(かもしれない)未来の「結婚」というテーマを特集してみました。夫婦の数だけ夫婦のカタチがあって、面白いですね。夫婦として大先輩である人たちに結婚について聞いてみるのは、同年代の友だちと話すのとはまた違った発見や面白さがあるって、勉強になるかも!?

発行月:2011年12月(年4回発行)
発行:帝京大学本部大学PR推進室
〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1 TEL:03-3964-4162
FAX:03-3964-9189 E-mail:post@med.teikyo-u.ac.jp
URL:www.feelteikyo.com/flair/
© 帝京大学 2011 禁・無断転載

Flair vol.84
December 2011 Winter
THE TEIKYO SELF

produce
Mo-Green Co.Ltd.
planner
RYO SUDO (Mo-Green)
illustrator
JUNJI NAKAMURA
editor
TOMOHIRO OKUSA
HIYORI NAKAJIMA (Mo-Green)
TOMONORI NAGAO (Mo-Green)
TETSUYA ITO (Mo-Green)
art director
MASAYA TAKEDA (Mo-Green)
designer
AKI TSUZUKI (Mo-Green)
publisher
TEIKYO UNIVERSITY PR SECTION
cover photograph
MARISA SHIMAMOTO (THYMON)
cover model
AYA OKAMOTO
(TEIKYO UNIVERSITY JUNIOR COLLEGE)
dress
LUCÉ classica
location
JIYUGAKUEN MYONICHIKAN
(2-31-3 NISHIKEBUKURO TOSHIMA-KU TOKYO)



結婚のはなし。

大学生のうちには、また自分が結婚するなんて想像もできない！という人が多いかもしれないけれど、世の中にはステキな結婚の形が、たくさん存在するのです。来たるべきその日に備えて、少し真面目に、楽しく、自分の未来について想像してみませんか？

photographer: TAIKO OSHIO (text: SAOKO NAKANO)



Q. 山田花子さん、結婚してどうですか？

パートナーがいれば、辛いときも頑張れる。

「結婚は楽しいです。ひとりじゃないから、寂しくない」

そう話すのは、昨年トランベッタ奏者の福島正紀さんと結婚したお笑いタレントの山田花子さん。彼女の話聞いて「鬱陶しいですよ」。ちょっとトイレに立つだけで、「どこ行くん？ つて聞くんだから」と正紀さんは笑顔を見せた。2人の仲睦まじい新婚生活が、ほんのりと伝わってくるようだ。

出会いは、とあるテレビ番組。

花子さんがトランベッタを習うという企画で、講師として招かれたのが正紀さんだった。最初は花子さんのことを生徒としてしか見ていなかったというのだが、意外と積極的な彼女の「押し」に負けて「じゃあ、お付き合いしてみよう」という流れに至ったという。

婚期が訪れたのは、交際して2年のころ。きっかけは、正紀さんの誕生日に「そろそろ私と結婚した方がいいですよ」と花子さんがメッセージを送ったことだった。「メッセージカードに書くことが

なくて。ウケると思って書いた

ら、真剣に捉えてくれたんです」と話す花子さんに対し「年齢や社会的立場も含めて、うやむやにはできない」という気持ちがありまして、と、正紀さんは当時の心境を語った。伴侶を得ることは、大人としてひとつの責任を負うこと。年齢が背中を押してくれたことももちろん大きかっただろう。しかし結婚後は「人生の目的を達成しよう」としているとき、パートナーがいれば辛いときも頑張れる」とことを実感した正紀さん。花子さんも新しい仕事が入ってきたときは彼に報告し、考えて決断するようになったという。もちろんお互いの持ち場が違うため、余計なアドバイスはしない。それでも話すことで楽になったり、気持ちの整理がついたりするという意味でパートナーの存在は大きいようだ。

花子さん曰く「ケンカをしても

途中でなげもめているのかわからなくなると、次の日にはケロッとしているんです。怒ったり笑ったりしながら、幸せな時間がゆつたりと過ぎていく。それも、結婚生活の楽しいところなのだろう。



正紀さんがゴールド、花子さんがシルバーの結婚指輪。デザイン、ブランドは同じだが、色が違うのは「純粋に興味の違い」。無理に合わせようとするのがポイント。

山田花子さん 福島正紀さん
お笑いタレント トランベッタ奏者

山田花子 / 1975年大阪府生まれ。よしもとクリエイティブ・エージェンシー東京本部所属。中学校在学中からタレント活動を始め、1988年にデビュー。その後『吉本新喜劇』などの舞台で活動しながら、映画やテレビ番組、CMなどでも活躍中。2010年に結婚を発表。

LiLyさん、理想の夫婦ってどんな関係ですか？

大学在学中から執筆活動を開始。以来、ファッション誌などで数々の連載を持ち、コラムニスト/小説家として活躍するLiLyさん。当初から、彼女にとって最大最強のテーマは、恋愛だった。3年前に結婚し、現在第2子を妊娠中。30歳になった今、「人生で恋愛ほどスゴイものはない」という。「男と女が出会って恋をして、愛し合ったら、今まで存在しなかった新しい人間がこの世に誕生する。それって奇跡だし、人類最大の神秘」。そして、その家族は、永遠に「連なっていく」。

「私は、夫と出会えたことが人生で一番ラッキーなことだと思ってる。彼と愛し合うことができてとても幸せ。でも、幸せっていつだって叫びにくい。他人にひがまれることをなによりも恐れる人の多い、今の日本では特に。だから結婚に関しても、幸せな話よりネガティブな話のほうが大きな声で聞こえてくる」。もっとポジティブな話、つまり、自分らしく幸せに生きている人の話が耳に入れば、20代の恋愛観は変わるはず、とLiLyさん。「だって、恋愛も結婚も一人ひとり違う。その人にとっての幸せを作っていくってことなんだから、実はすべて自分次第だし自分基準。もちろん、そのためにはどんな相手と自分が合うのかを知ること、つまり自分自身がどんな人間なのか、常にきちんと向き

合っている。冷静な賢さ。も必要になるのだけど、いわゆる適齢期という、焦りの呪い。や、年配者のお説教に惑わされることはないと思う」。

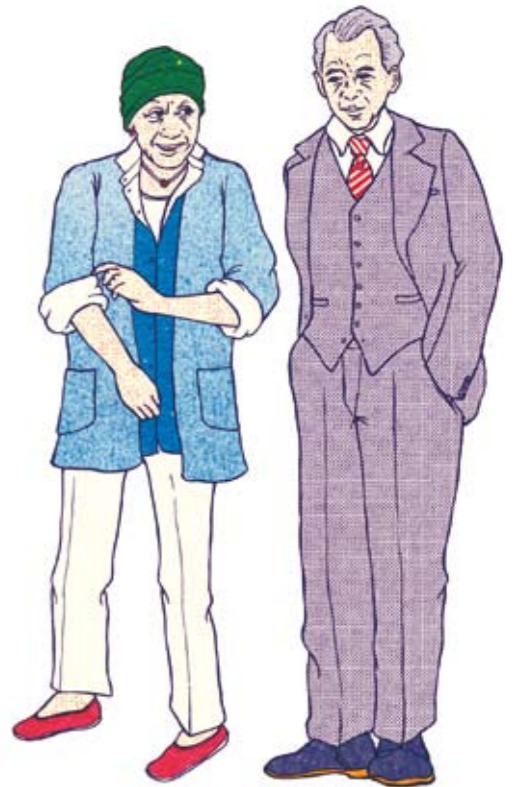
ただ、現実には、自分に合うと思える相手はすぐには見つからないもの。だから、失敗もするし、焦りも出てくるのだ。「私は基本的に依存体質で、恋愛していないとソワソワしてしまうタイプ。そんな自分の精神的な弱さが嫌だった。でも、そんな風に脆い部分があるからこそ、経済的には自立しなきゃって強く思ってきた。男との恋愛や結婚に自分の幸せすべてを賭けるなんて、あまりにもリスクだから。で、仕事をがんばりまくっていたら「男前なキャリア」ができてきた。今度はどうぞん、男に愛されにくい女」になっていった(苦笑)。そんなジレンマはあったけど、でもヒトリでも立てることってフタリで生きる上でとても大事。だから、仕事が辛いから早く相手を見つけて結婚したい、みたいに結婚を「逃げ道」として考えるのは、ちょっと安易かな」。

上京して一人暮らしを始めた頃は、自由になった気分が楽しかった。でも、家族から離れたことで感じる

それぞれの、夫婦のカタチ。

楽しいことも苦しいことも共有し、二人三脚で歩む夫婦の間に正解はありません。恋愛を人生のテーマとして執筆を続けるLiLyさんにインタビューし、いろんな夫婦の関係をのぞいてみたら、それぞれのカタチが見えてきました。

illustration:TAKASHI TAIMA text:AKIKO MATSUI



白洲次郎&正子

今、再注目される占領下の日本を支えた夫婦
戦後日本のためにGHQと戦った白洲次郎は、侍とも評される男らしい生き方で、激動の時代を駆け抜けた。能をはじめ、日本美を愛する正子との夫婦生活は、お互いの人格を尊重し、独立した、個人主義的な関係だったという。



ブラッド・ピット&アンジェリーナ・ジョリー

沢山の子どもと暮らすセレブカプルの夫婦生活
養子を含めて6人の子どもを育てるブラッド&アンジー。このビッグカップルは、公的な婚姻届は出していない。大金を慈善事業に費やし、織田信長の目にとまり、出世を助けたという逸話は「内助の功」の語源ともなっている。



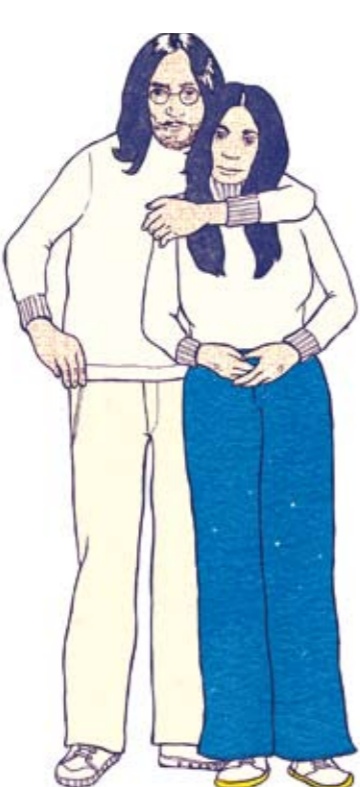
山内一豊・見性院

命を懸けて戦う夫と陰ながら家庭を支えた妻
戦国時代に活躍した武將、山内一豊の妻・見性院は、夫を支えた数々のエピソードで有名。一豊のために持参金で購入した高価な馬が、織田信長の目にとまり、出世を助けたという逸話は「内助の功」の語源ともなっている。



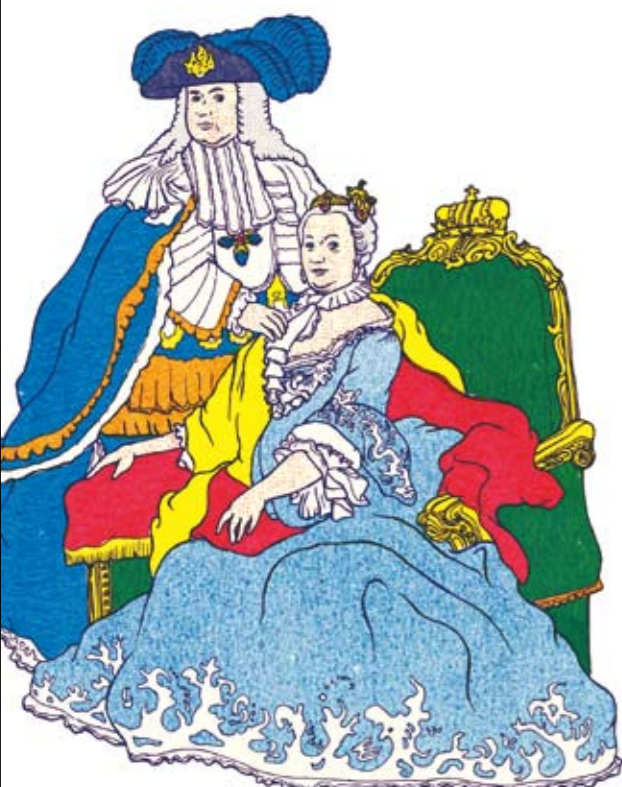
荒木経惟&陽子

世間に衝撃を与えた破天荒カップル
“アラーキー”の愛称で知られる写真家・荒木経惟は、「私を写真家にしてくれたのは陽子だった」と話し、妻・陽子を最良のパートナーとしていた。妻を撮影した作品を発表するなど、二人三脚で感性を高めていた。



ジョン・レノン&オノ・ヨーコ

世界中が羨み憧れるアーティスト夫婦
ジョン&ヨーコは1969年の結婚以来、数々の創作活動や平和活動を共に行った。息子・ショーン誕生後は、育児と家事をジョンが担当し家計とビジネスをヨーコが担当。これは、ひとつの夫婦のあり方として注目された。



マリア・テレジア&フランツ二世

中世で実を結んだ貴族同士の初恋
ハプスブルグ家のマリアとロレーヌ公フランツは、当時では異例の大恋愛の末に結婚。16人の子どもをもうけたマリアは、夫の死後、自らの死までの15年間で喪服だけで過ごしたほど、その愛は大きかったといわれている。

寂しさもあり、女友たちと肩を寄せ合っていた時期もあるという。「ところが、女の友情も永遠とは限らない。むしろ、永遠に続く唯一の友情は、それぞれの人生に沿うようにして、カタチをその都度変えてゆけるもの。『連れション的』ないつだって一緒! 彼女の友情は、結婚子育てと忙しくなる中で、そりゃあずっとは続かない」。

人それぞれの結婚観のベースには、たいてい自分の両親の夫婦関係がある。「母は父に対する愛とか欲が驚くほど強くて、絶対に諦めない。お父さんとお母さん」だけど、いつまでも「男と女」なの。それは子どもにとっても、時にとってもキツイ。喧嘩もすごく激しいし、夫婦喧嘩は犬も喰わないというけれど、本当にそれで、子供の頃から私が仲裁に入ろうとしても2人の関係には割り込めなかった。その寂しさから、『お父さんはお母さんの“男”』じゃあ私の男はどこと? って、10歳のときから私は運命のヒトを必死になんて探してた(笑)。

一方、父親との関係も無視できなかった。父とは正反対のタイプの男性をあえて選んでも、いつしか「お父さんと違う」という違和感に行き着く。「結婚して自分の家族を作ろうというときに、自分が生まれ育った家庭環境が自分のベースになってくる。たとえそれが嫌だと思っても、それしか見てきてないんだからそりゃあ受ける影響は巨大だよ」。

3年前、夫との出会いの夜。母の父に対するクレイジーさを話した

LiLyさん
1981年生まれ。25歳のときに恋愛エッセイ『おとこのつうしんぼ』でデビュー。同世代の女子から圧倒的な支持を集める。新刊、『おとこの左手、薬指』(講談社)など著書多数。



LiLyさんへの取材こぼれ話をモバイルサイトでチェック。

パパとママに聞いた 結婚のはなし。

パパとママにも出会いがあり、お互いに心の動きがあり、「この人なら一緒にいられる」と決心した瞬間がある。ふだんあまり聞くことのない結婚エピソードを、あれやこれやと聞いてみました。

photograph:YUKI WATANABE text:SATOKO NAKANO

長い時間をかけて、夫婦の形は作られる。

身近な既婚者、といえは真っ先に拳がるのが両親。2人の馴れ初めや新婚のときの様子などは、照れくさくてちょっと聞きづらいと思う人も多いかもしれないが、それぞれにドラマが詰まっているもので、聞くと楽しい。

考えてみれば、2人は両親である前に夫婦。自分を育ててくれている間も、互いに寄り添いながら信頼関係を築いてきたのだ。一緒に暮らす中で、お互いの今まで見えなかった部分が見えてくる結婚生活。それは新鮮な驚きの連続であるとともに、大変さを上回るほどの楽しい時間でもあるだろう。どの夫婦もお互いを許容し、感謝し、論し、話し合いながら自



Q. 学生の頃は結婚に対してどんなイメージを持っていましたか？

A. そもそも学生の頃にはあんまり考えてなかったな。あんまりイメージも良くなかったですね。(敏二さん)
私は、現実的に感じていました。1つ年上の先輩が社会人になってすぐに結婚したので、もう自分たちも結婚するような年齢になったんだなと感じていました。(広子さん)

Q. 結婚しようと思ったきっかけがあれば教えてください。

A. よく覚えていないですね(笑)。(敏二さん)
私は、長い人生について考えたとき、自分が無理せずに暮らしていけるパートナーだと感じたことです。人生のうちで親と生活できるのは20年ぐらい。でも、夫婦は50年以上一緒にいることもある。お互いが自然体でいられないと長続きしませんよ。(広子さん)

Q. お2人の馴れ初めについて教えてください。

A. 20年以上前に、友人に誘われたスキーツアーで出会いました。年齢が10歳も離れていたのですが、「エッ、そんなおじさんと？」と最初は思いましたが、落ち着いて付き合える関係だと感じ、1年半後に結婚しました。実は、行きバスからすでに私が酔っぱらっていて、「ずいぶん飲兵衛なんだな」と思われていたそうです(笑)。(広子さん)

Q. 結婚した当初と現在で、変化したことはありますか？

A. あります！特に力関係。現在は圧倒的に私(妻)が優位です。長い結婚生活ですから、そのときによってどっちが強いかわ変わるんです。それと、昔に比べてみると、愛情の形が変わりましたね。今では、愛情が愛着に変わった気がします。あたりまえにいて、気にしないけれど、いなくなるとなんとなく寂しい。そんな感じですかね。(広子さん)

Q. 結婚して良かった、また大変だと実感していることはありますか？

A. 主人や子どもを通して、新しい出会いや世界が広がったことが良いことですね。大変なのは、自分の生活スタイルを相手に合わせる。超朝型人間の私が、帰りの遅い主人に合わせるには苦労しました。あとはお互いのクセや習慣が気になることですね。毎日のことなので、小さいことでもストレスになるんです。(広子さん)

自然体でいられる関係って、うちの両親のことでした。

家庭では主導権を握っている母ですが、父の生活スタイルに合わせてたりと、ちゃんと父のことを考えていると知りました。よくよく考えてみると、父は趣味の自転車、母は仕事、それぞれのやりたいことを尊重し合っています。今までは母と父を、夫婦という1つのくくりで見えていましたが、2人の独立した人間として、一緒にいて無理のない両親みたいな関係っていいなという、ぼんやりとしているけれど、そんな結婚についてのイメージをもらいました。



後藤亜矢子さん
文学部社会学科1年
父：後藤敏二さん 母：後藤広子さん
結婚歴23年

分たちだけの空気を作り上げてきたに違いない。

今回アンケートに答えてくれたご両親のエピソードにも、個性が溢れていた。しかし結婚の決め手が、揃って「お互い自然でいられる」「一緒にいて楽」という回答だったのは興味深い。これから長い人生を共にするのだから、背伸びをしないで過ごせる相手を選びたいというのは人間として当然働く心理なのかもしれない。

子どもができること、さらに夫婦関係は熟成されてゆく。アンケートでも「私たちは子どもに育てられた部分も大きい」と語られているように、新婚のころは予想もしなかったようなサプライズが毎日のように起こり、それをクリアしながら成長してきたのだ。家族とともに暮らすことで嬉しいことは倍になり、悲しいことは半分になる。もちろん大変なこと絶えないだろうが、夫婦は家族に形を変え、長く続けるほどに味わいが増してゆくのだろう。

両親に限らず、親戚や友だちの親御さん、おじいちゃんとおばあちゃんなどもそう。新婚のころの初々しさはないかもしれないけれど、温かな幸せに包まれてはいないだろうか。他人には真似のできない、彼らだけの「あ・うん」の呼吸が感じられはしないだろうか。それは長い時間をかけて作り上げた、美しい夫婦の絆なのである。



Q. 学生の頃は結婚に対してどんなイメージを持っていましたか？

A. 学生の頃は結婚について考えたことなんてありませんでした。(正さん)
私は、結婚に対しては漠然とハッピーなイメージを持っていました。結婚して、〇〇さんの娘さんと呼ばれていたのが、〇〇さんの嫁さんと呼ばれるようになって、責任ある大人になるというイメージを持つようになりましたね。(洋子さん)

Q. 結婚しようと思ったきっかけがあれば教えてください。

A. 初めて2人で食事したときに、私はナポリタンを食べたんです。そういうときって緊張すると思うんですが、私はなんだかリラックスしていました。完食した後に「おいしかった」と素直に思えて、なんだかこの人というのは楽だなと、そう感じました。自然体でいられると気づいたこの体験が結婚しようと思ったきっかけですね。(洋子さん)

Q. お子さんが生まれて夫婦の関係に変化はありましたか？

A. 24年前に長男、その5年後に芽久美が生まれました。私たちにとって共通の宝物を授かった思いで、それからは無我夢中でやってきました。改めて考えてみると、子どもたちに育てられたと感じるときがあります。いろいろな経験や喜び、感動を子どもたちにもらったからこそ、現在の私たち夫婦の関係があるのだと思います。(正さん、洋子さん)

Q. 結婚した当初と現在で、変化したことはありますか？

A. 一番の変化は、主人の髪の毛の減少と私の体重の増加でしょうか！(笑)冗談はさておき、結婚した当初は、5年後や10年後の未来について話していましたが、結婚から26年経った現在では、過去の思い出をよく話しては笑っています。それだけの時間を一緒に過ごしたということ、簡単にいえば、歳をとったということですね。(洋子さん)

Q. お2人の馴れ初めについて教えてください。

A. 馴れ初めですか？ 出会ったのは26年前の秋でした。主人の先輩夫婦に紹介されて交際することになり、その日から5ヶ月後に結婚しました。周囲もびっくりの超スピード婚でした(笑)。結婚前のエピソードはいろいろありますが…簡単にいえば、いろいろな偶然やハプニングが重なって今に至る、ということですかね。(洋子さん)

Q. 結婚して良かった、また大変だと実感していることはありますか？

A. 良かったことは、嬉しいこと、感動することが2倍になったことです。逆に辛いことや悲しいことは共有することで半減したように思います。また、親戚がたくさん増えることで、それぞれの顔と名前を覚えるだけでも大変なんです。それは、私たちが親戚付き合いを大事にしているからでもあるんですけどね。(正さん、洋子さん)

実は知らないことばかりでした。

5ヶ月で結婚したなんて初耳で、とても驚きました。一緒にいて楽だというのは2人を見ていて納得できます。ケンカをすることもある両親ですが、いつのまにか仲直りしているんです。両親の話を聞いた後だと、お互いのことを知り尽くしているから、ケンカしても一緒にいれるんだな、と感じます。両親のそういった関係をいつも目の当たりにしていたから、当然みたいに思っていたけれど、こういう夫婦の形が私の理想なのかなって、そう思います。



加瀬芽久美さん
文学部教育学科1年
父：加瀬正さん 母：加瀬洋子さん
結婚歴26年



軽井沢高原教会



この教会に来て6年目の牧師・入江英一郎さん。昨年娘さんが結婚式を挙げたときも、司式を行ったという。

「自然」と「歴史」が共存するあたたかな教会。

大正10年に、芸術自由教育講習会が開かれた由緒ある建物―それを改修したものが、軽井沢高原教会である。北原白秋や島崎藤村、内村鑑三などの文化人が「星野遊学堂」と名づけられた建物に集い、真に豊かな心とは何かを語り合った。今はカップルが愛を誓うチャペルに姿を変え、夫婦の門出を見守っている。四季折々に違った表情を見せる豊かな自然と歴史に魅せられ、式を挙げるためにカップルが続々と軽井沢を来訪。日常的に行われる礼拝やコンサートなどのイベントにも全国各地からたくさんの方が訪れ、一年中華やいであるという。

牧師の入江英一郎さん曰く、「今までおよそ200組の式に立ち会わせていただきました。今でも、ここで式を挙げられた方々とは深い交流があるんですよ。悩みの相談や、妊娠・出産の報告をしに来る夫婦もたくさんいるのだとか。」

「この教会で式を挙げられた方は、すべて私の家族。彼らの子どもは、私の孫です。私は『軽井沢のじいじ』なんですよ（笑）。どの式も素晴らしいのですが、どちらかというとその後のお付き合いのほうに印象深いかもしれないですね。」

入江さんは、結婚式における教会の存在意義について「親から離れて伴侶と生きていく、いわば人生の節目で、神様がいい方向へと導いてくださるよう願う場所」と話す。式は単なるセレモニーではなく、礼拝。だからこそ彼は、神様の祝福の中に立ってほしいと祈る気持ちで式を執り行っている。

毎回スタッフも涙ぐむほど、感動的な挙式が行われる軽井沢高原教会。長い歴史の中で蓄積されてきた、数限りない祈りのパワーを肌で感じることができる場所だ。



ゴスペルコンサートなどのイベントも開かれる、荘厳なチャペル。星野遊学堂という名前が受け継がれており、入り口にも名前が書かれている。

左/牧師館の中に立てかけられた、たくさんの方の結婚写真。右/チャペルで式を挙げたあとに、夫婦は木々の間の道を歩きながらライスシャワーを浴びる。

【軽井沢高原教会】
長野県軽井沢町星野
☎0267-45-3333



【イベント情報】星降る森のクリスマス 11/23～12/25（日）
祈りを込めながらのキャンドルリレーや、ランタンの灯りを持って森散策などができるクリスマスイベント。ハンドベルやゴスペルコンサートも楽しい。幻想的な一夜を過ごしてみては？



代々木八幡宮



神主になって12年の権禰宜の安藤さん。一ヶ月に1件ほどだった式も、ここ5年程で一気に増えたという。

神聖な空気の中で、アットホームな式を。

近年、神前式がブーム。創建から800年目を迎える代々木八幡宮も例外ではなく、春と秋にはかなりの賑わいをみせるようだ。「私どもでは一日に2件しか式を行うことができませんので、数多いと土日を中心にひと月10件ほどですが、日本の伝統に則って式を行いたいという方は年々増えているように感じます。元々はこの辺りにお住まいの方が式を挙げられることが多かったのですが、最近では外国の方も増えてきました」

そう話すのは、神主である権禰宜の安藤さん。結婚式を行う際は、半年前くらいから日程を決め、その後の衣装合わせなどは専門の業者と行う。当日は、簡単な打ち合わせを行い、式自体は40分程度。最初に「修祓」と呼ばれるお祓いをし、「祝詞」という神様へのご報告を済ませる。その後「三三九度」の杯を交わし、誓いの言葉、拝礼、指輪の交換を終えたら親族や友人とお神酒を飲み、終了するという

流れだ。服装の規定もないため、中にはウェディングドレスや十二単などの個性的な衣装で式を挙げるカップルもいるのだとか。

「代々木八幡宮は、もともと村の庶民的なお社だったんです。そのため、式を堅苦しくやる必要はないという伝統が引き継がれているんですね。そうはいっても緊張されるご夫婦は多いのですが、ときに見つめ合い笑顔になられている姿を見ると『幸せな時間だな』と思います」

神聖な空気の中でも、笑顔の絶えない式が多いという。近々結婚の予定はなくても「肩肘張らず、気軽におみくじでも引きにきてください」と安藤さん。心を休めがてら、未来のための下見に訪れてみてはいかがだろうか。



左/新郎新婦は、神聖な雰囲気の中この通路を歩いて本殿へと向かう。右/緑の多い清閑な境内は、近年、都内有数のパワースポットとしても注目を浴びている。



普段は入ることのできない本殿で、挙式の儀が執り行われる。代々木八幡宮では、挙式時のカメラ撮影なども可能。

【代々木八幡宮】
東京都渋谷区代々木5-1-1
☎03-3466-2012

こんな場所で結婚したい。

日本の伝統的な神前式と、荘厳なチャペルで行う教会式。華々しいお祝いの舞台だけれど、その雰囲気はまるで違います。あなたは、どちらで結婚式を挙げたいですか？

photograph:KENTARO OSHIO text:SATOKO NAKANO

ライムスター宇多丸さんが説く ウェディングラップのすすめ。

自分にとって特別な日に、
定番ソングはナンセンス!

「結婚式って、当事者にとっては他とは違う特別な日。なのに、なんでみんな他人と同じ曲を選ぶのか不思議なんです。僕が流行りのウェディングソングに違和感を覚えるのは、そういう理由からなんですよね」

ヒップホップ・グループ『ライムスター』のラップ担当、宇多丸さんはそう語る。例えば、ライムスターのメンバーであるMummy-D氏の結婚式では、新郎の意向で入場ソングにかの有名な『We are the world』がセレクトされたのだという。ご存知の通り、これはまったく結婚とは関係のない曲。「みんな大爆笑でしたよ。いやもちろんいい曲ですけど、結婚、関係ないじゃん! って(笑)。でも出席者は内輪なんだから、内輪ウケでいいんですよ」

笑いを誘う曲を選ぶのも、ひとつのセンス。もちろん笑わせるのがマストとはいわないが「定番ソングより、例えば2人が知り合ったときにかかっていた曲とか、友だちや家族にとって思い出のある曲をかけたほうが出席者も楽しいでしょ」と宇多丸さん。そもそもウェディングソング(だけにいえることではないが)には、流行りと廃りがある。定番の曲を聴いて「なんだかベタで恥ずかしい…」という心理が働いてしまった経験を持つ人も少なくないのではないだろうか。「歌は世につれ、世は歌につれ」というように、その時代に合った、または自分オリジナルのセレクトの方が会場も盛り上がるのかもしれない。「結婚式から話が逸れますが、僕の友だちのZeebraというラッパーは、奥さんに向けた『Perfect Queen』という曲を発表しています。注目すべきはカラオケに行った時、彼はこの曲を、当の奥さんのリクエストで、彼女に向かってラップしたりするんですよ。『君はパーフェクトクイーン』って…もうアホすぎる! というかそこまでいくとかっこいい。帝京大学の学生さんが結婚式を挙げるときも、

そのレベルを目指していただきたい。フリースタイルでラップしてください!」

パートナーと同席者の心を
独自のラップでキャッチ!

え、急にラップ? と戸惑う人も多いだろう。当然、結婚式でフリースタイルラップなんて、恥ずかしくて仕方がない。しかし、恥ずかしさを越えたところに愛がある! と宇多丸さんは断言。

「恥ずかしさを乗り越えるから、価値があるんです。なんでダイヤモンドをあげることに価値があるのかっていったら、それはもちろん高いからなんだけど、そのために働いてまで…ってということじゃないですか」

むしろ上手にできなくても「あなたのために頑張るよ」という気持ちに、パートナーはもちろん、出席者もグッとくるはず。だけ…ラップなんて、そう簡単にはできるものなのだろうか? 「できるでいいから」という宇多丸さんを制止し、ラップ作りのポイントを教えてもらった。

「一番言いたいことの核は外さないように、迷ったときは言いたいこと順に書いていけばOK。結婚式ラップだとしたら相手に伝えたい要素を箇条書きにして、重要度順に印をつけて入れていけば大丈夫ですよ」「あなたが好きだ」から始めてもいいし、出会ったときのエピソードから始めてもいい。なるほど、それなら誰でも簡単に作ることができるかもしれない。「まあ来た人は勝手に笑うから大丈夫です。パートナーのことだけ考えていけばいい」ってそんな、ミもフタもない! とはいえ、結婚式とは主役が何をやってもらわれる日でもあるのだ。

ちなみに宇多丸さんは、新婚ホヤホヤ。自身の結婚式は…。「来年のどこかではやろうと思っています。セットリストにも気合いを入れないといけませんね、こんなこと言った以上は(笑)」



宇多丸さんへの取材こぼれ話をモバイルサイトでチェック。



宇多丸さん ライムスター

1969年東京生まれ。1989年にヒップホップ・グループ『ライムスター』を結成。ラップを担当する。2001年にメジャーデビュー。個人の活動も盛んで、TBSラジオ『ウィークエンドシャッフル』でパーソナリティを務める他、テレビやDJ、雑誌の連載でも活躍中。



『関白宣言』さだまさし
(さだ企画)

新郎の強気な言葉で書かれた歌詞で、男性の不器用な愛情を歌った曲。1994年に『関白失脚』という曲が作られ、『関白宣言』から数十年後の、妻の尻にしかれる男性のための応援歌として歌われた。



『君といつまでも』加山雄三
(EMI ミュージック・ジャパン)

さわやかで、直球的な愛と、結婚の幸せを歌った曲として、300万枚を超える大ヒットを記録。曲中の歌詞『幸せだなあ』は当時の流行語となり、曲自体も社会現象となるほどの人気だった。



『見上げてごらん夜の星を』坂本九
(EMI ミュージック・ジャパン)

しっとりとした曲として披露宴のBGMとして多く使われる。1963年に発売された曲だが、その後数十人もの歌手によってカバーされた名曲。披露宴では、誰もが口ずさめるメロディの曲として選ばれている。

わしい。そんな曲を、誰でもなく自分たち自身に聴かせるために選んでほしい。

定番曲が多くのカップルに支持されるのもこの理由からだ。一緒に聴いた懐かしいメロディ、誰もが経験した美しい思い出を綴った歌詞が共感と未来への温かな希望を抱かせる。定番のウェディングソングとは、大勢に向けて発信され、一人ひとりに寄り添い、そうやって愛されている曲たちなのだ。



『バンザイ〜好きでよかった〜』ウルフルズ
(EMI ミュージック・ジャパン)

発売から徐々に人気を高め、ロングヒットとなったこの曲。明快な歌詞とシンプルなメロディが人気を博し、新郎新婦や会場の全員を巻き込むようなハッピーな曲として、余興やBGMとして使われている。



『てんとう虫のサンパ』チェリッシュ
(ビクターエンタテインメント)

1973年に発売され、現在に至るまで歌い続けられている。結婚式では主に新郎新婦の友人によって余興として歌われる。また、チェリッシュは現在も活動しており、歌手生活は40年を超える。



『乾杯』長渕剛
(EMI ミュージック・ジャパン)

結婚という人生の新たな道を歩きはじめて人を応援する曲として、結婚披露宴で歌われることが多い。テンポのゆったりとした、じっくりと聴かせるメロディで、静かな感動を与える曲として知られる。

一生に一度の結婚式。ウェディングソングはその晴れやかな舞台で、会場の雰囲気演出し、人々の感情を盛り上げる大事な役割を担っている。ウェディングソングの中には定番と呼ばれ、繰り返し聴いても色あせることなく、心を動かされるものがある。年代によって流行はあるけれど、根底に流れるテーマは「愛」。今回取り上げた曲をみてみると、いつの時でも愛は不滅のテーマだということがよく分かる。

もちろん、定番ではなく、自分たちの好きな曲を流しても良い。しかし、大事なものはその曲が2人のスタイルや思い出とリンクして共感できること。これまで歩んできた道、共に歩んでいく未来を思い起こさせる曲こそ結婚式にふさわしい。



『永遠とともに』コクロ
(ワーナーミュージック・ジャパン)

友人の結婚式のために短時間で制作されたというこの曲は、サビ部分で12回も繰り返される『共に〜』という歌詞で話題になった。印象的な歌詞、穏やかなメロディで人気となり、NHK『みんなのうた』にも登場した。



『幸せをありがとう』ケツノボリス
(トイズファクトリー)

メンバーの結婚を祝うために作られた曲として知られる。アルバム制作のために行った合宿中に本人には内緒で制作したが、結局結婚式当日には間に合わず、他の余興に急遽差し替えたという。



『CAN YOU CELEBRATE?』安室奈美恵
(エイベックス・エンタテインメント)

1997年の音楽賞を独占したこの曲は、ドラマ『バージンロード』の主題歌としても知られている。同年に安室奈美恵自身が結婚したことで曲の人気は更に高まり、250万枚を超える大ヒットとなった。



『ウェディングソング』斉藤和義
(SPEED STAR RECORDS)

結婚情報誌『ゼクシィ』のCMのために作られた曲。当初はサビ部分しか制作されず、曲としては不十分な曲だった。しかし、CMの反響があまりにも大きく、メロディと詞をつけ直し、CD発売へと至った。



『Butterfly』木村カエラ
(日本コロムビア)

親友の結婚式のために書き下ろし、CDの発売に先駆け、インターネットで配信された『ゼクシィ』のCMソングとしても使用されたが、当初は歌手名のクレジット表記がなく、誰の歌なのかと話題になった。



『3月9日』レミオロモン
(SPEED STAR RECORDS)

メンバー3人の共通の友人の結婚記念日を祝うために作られた曲。2004年の発売以来、10代から20代の強い人気を集め、結婚式以外にも卒業式で歌われることも多く、卒業ソングとしても認知されている。

ウェディングソング 名盤コレクション。

結婚式を彩る名曲たちは、年代を超えて愛され、沢山のカップルの門出を祝ってきた。そんな定番のウェディングソングを一挙に紹介します。

text: SATOKO NAKANO

GOOD FELLOWS.

やっぱり仲間が、一番です。

photograph:TARO HIRANO text:SATOKO NAKANO

「最初は怖かった。今でも怖い。でも、それを乗り越えたところに達成感があるんです」

ボクシング部キャプテンの鈴木裕登さんは、そう言って笑顔を見せた。リングの上で誰の助けも借りず、一対一の勝負に挑むボクシング。自分との戦いでもあるスポーツだからこそ「熱くなれる」ところに魅力を感じる。と話す彼は、大学からボクシングを始めたにも関わらず、東海選手権の国体予選で準優勝という輝かしい成績を収めることができた。競技の楽しさに突き動かされ、重ねてきた練習の成果が結果に現れたといえる。「試合の後は、殴り合った相手とも仲良くなれる。それもこの

競技の醍醐味」と話すのは、昨年東京都選手権で準優勝した工藤啓太さんだ。総合格闘技の選手だった彼は、パンチ力を強化させるためにボクシング部に入部。その後、競技そのものの楽しさに目覚めていったという。

「練習では、自分より強い人とスパarringをする機会も多いんです。例えば世界ランキングの方に相手してもらおうことで、試合中に練習の経験が蘇り「敵はあの人より強くない」という余裕がわいてくるんですよ」

そう、メンタル面も試合を大きく左右する。高校3年生でプロテストに合格した山本浩也さんは「自分が勝つと思ってるから、試合前も緊張しない。負けることは考えません」と話す。それまでに積み上げてきた練習量が自信に変え、精神的に支えてくれるのだろう。孤独な舞台を経験するせいか、部員たちの自覚心は強い。「彼らはしっかりしているから、僕が口を出すことはありません。部員から学ぶことは多いです」と鈴木さん。お互いに敬い合い、真っ向から勝負し、健闘を称え合うボクシング。試合が終わるたび、彼らはまたひとつ強くなる。



ボクシング

○八王子キャンパス

練習場の脇にはリング。そして、一列に並ぶサンドバッグ。張りつめた空気を予感し、中へ入ることがためらわれたが、取材陣に気づいた部員たちからは挨拶と笑顔が向けられた。元気。そして明るい。格闘スポーツの厳しさを乗り越えつつ、部員たちは楽しんでボクシングに熱を注いでいた。

帝京大学ボクシング部
Teikyo Univ. BOXING CLUB

部員数15名。日曜日以外の週6日、練習をこなす。平日は放課後、土曜日は午前中に2時間練習した後、自主練習を行う。関東大学リーグ3部に所属。リーグ戦のみ団体で参加し、国体と全日本選手権は個人戦。

WHAT'S UP?

いま、何やってる?

photograph:TAKESHI ABE text:SATOKO NAKANO

僕はデイサービスセンターで、主に利用者の方のリハビリを行っています。実際の生活を見せたいので、運動メニューなどを決めていくという流れです。病院とは違って退院というシステムがないため、利用者の方とずっと寄り添っていくことができます。やりがいを感じるのは、利用者の方が心身ともに回復していく姿を見たときですね。そういう場面に立ち会えることがすごく嬉しい。回復は僕の方ではなく、彼らの力ですけどね。ただ、高齢の方が多く、利用者の方が亡くなることも辛いです。一緒に過ごす時間が長く、生活に溶け込んでいるから、まるで家族が亡くなったような気持ちになります。

Q. 作業療法士として、一番やりがいがあると感じる時はいつですか?

Q. 大学時代に学んだことを教えてください。

先生にとてもかわいがってもらいましたね。「飲みに行こう」と電話をくれたり、趣味のバイクと一緒にツーリングをしたり(笑)。遊びだけでなく、先生にはよく施設見学に連れて行ってもらいました。その中で、リハビリというのは体だけでなく心も見なければならぬということにだんだん気づいていったんです。そこで、自分



Q. 作業療法士をめざす後輩へメッセージをお願いします。

勉強も大切ですが、遊ぶことも大切だと僕は思います。遊びで身につく社会性もありますからね。また、作業療法士にとって必要なもののひとつに、コミュニケーション能力があります。利用者の中には、様々な職業を経験されてきた方がたくさんいらっしゃる。そういう方々とお話をするために、僕は毎日欠かさず新聞を読んでいます。

リハビリ中の方との話題作りとして、いろいろなところにアンテナを張る作業は本当に大切です。学生時代は、そういったことをやるための練習の場にして欲しいと思います。勉強はして当たり前、ドライブに出かけたり、好きなことなら何でもいいのでとにかく経験を積んでほしいですね。

大久保亮さん Ryo Okubo
帝京大学福岡医療技術学部作業療法学科09年卒。作業療法士。あおぞらの里 久留米デイサービスセンター勤務。将来は地元・長崎県壱岐市に恩返しすべく、起業に向けて奮闘中。



美食は人をもてなし、幸せにできるもの。

「子どもの頃から、コックになリたかったんです。どこかで道を間違えて、大学の教師になったんだけどね(笑)」
茶目ついたらぶりに話してくれたのは、帝京大学経済学部の学部長・経済学科長を務める廣田功教授。大学時代に経済学を学び、20世紀フランス経済史を専門分野としているが、今年度から「観光学特論A(美食科学)」という食をテーマにした講義にも取り組んでいる。「美食学(ガストロノミー)」というのは世界的にみて、観光学の先端分野です。観光は食と密接に関わって発展してきた。そしてイタリアで世界初となる食の大学ができたのをきっかけに美食学を教える学校が増えているんです」
小学生の頃から手伝いでよくキッチンに立って料理を楽しんでいたほど、食に関心があり、大学

TEACHER'S STYLE.

先生に聞きたいあれこれ。

photograph:TAKESHI ABE text:RIE OCHI

廣田 功教授

● 帝京大学経済学部長

1944年生まれ。1973年東京大学経済学研究科博士課程単位修得退学。中央大学助教授、東京大学教授などを経て、2009年より現職。経済学科長も務める。

進学後も食文化の歴史を研究したいと考えていた廣田教授。30歳の時にパリに留学。ヨーロッパ経済史を研究するかわり、フランスの食文化に直接触れ、長年趣味

として研究してきた。「当時日本で男性が食について語ることは、恥ずかしいことだった。けれどフランスやイタリアなどに行ってみると食は文化の一つとされ、食について語れることは教養のひとつでした。『美食』という言葉は、警沢で高級なものを食べるというイメージがありますが、それは間違い。美食とは、もてなしのひとつであり、その中心がおいしい食事を作ること、それは心構えであり、ライフスタイル。いわば食に気を遣うことなんです」
フーストフードや偏食が増え、食生活の乱れが叫ばれる現代だからこそ、美食学を学ぶ意義が

あるはずと廣田教授は語る。「もっと食を文化として扱ってほしいと思います。そして文化というのは、多様なほうがいい。食の安全性はもちろん大切ですが、単調で画一化された食生活でいいのか?と投げかけていきたい」
食を理解するためには、舌で味わうことが重要だと、授業の中で体感する方法を現在思案中だという。始まったばかりの分野だからこそ、いかに学生に伝えていくか、試行錯誤しながらの挑戦だ。

「フランスでは、小学校に三ツ星シェフがやってきて料理を食べさせるなど、食育が盛んです。料理の腕には自信があるので、本当は私が作って食べさせたいぐらいなんですけど(笑)」
自ら実践することが大切と、毎日弁当を作り、フランス料理のフルコースで友人をもてなすこともあるという廣田教授。彼にとって食を研究する醍醐味は、創作する楽しみと人の喜びなのだとか。「地方独特の食材を探してみたり、さまざまな料理を作ったり、芸術に通じるところがあります。それにおいしいものを食べたら、誰もが和んでいい顔をする。人を幸せにできるものですね」
食へることは人間にとって、基本的な行為。食に関心を持つことは、心や身体、そして生活を豊かにすることに繋がるのだろう。



得意のフランス料理では、前菜からデザートまでの全てのメニューを作るという廣田教授。繊細な料理から、大人数向けの豪華なものまで、そのレパートリーは「数えきれないくらいある」という。写真は、廣田教授が実際に料理したメニュー。右から「イチジクのタルト」、「メバルのノルマンディー風」。

キャンドルについて勉強しよう。



キャンドルを上手に使えば、落ち着いた時間を過ごせる。

日本にロウソクが登場したのは、奈良時代のこと。中国から輸入された蜜蝋ロウソクを、宮廷や寺院で使ったのが始まりといわれている。その後、松脂や漆のような植物由来の「和ロウソク」が誕生し、安価な「西洋ロウソク」が輸入され始めた明治時代から一般的に広まったという。現在ではアロマキャンドルや水に浮かぶフローティングキャンドル、さらには色、柄、形など種類も様々で、ライフスタイルに合わせて利用されている。「電気を消してキャンドルの炎だけで過ごす」と、みんなロマンチックなことを言い出すんですね」とクニさんが言うように、暮らしの中に上手に取り入れることで、ムードづくりやリラックス効果など、豊かな時間が得られるのだろう。

パラフィン

原油の蒸留過程で取り出される素材。登場したのは19世紀以降と歴史は浅いが、今最も多くのキャンドルに使われている。安価で手に入りやすいのが特長。

ライスワックス

米ぬかから抽出された「米ぬか油」を精製する際に取り出されたもので「米ぬかロウ」とも呼ばれる。近年の天然志向により、需要が増えつつある素材のひとつ。

蜜蝋

ミツバチが巣をつくるために分泌するロウのこと。ハチの巣の主要成分となる。通常「蜜蝋」として店頭で売られているのは、巣を溶かし、菌などを取り除いたもの。

キャンドルの素材

石油由来から植物由来まで、いろいろあります、ロウの種類。

◆ キャンドルをめぐる3つのことから。

COLUMN



③ バースデーキャンドル

誕生日ケーキの上にキャンドルを立てて吹き消すのはなぜ？

誕生日ケーキにキャンドルを立てる習慣は、ギリシャ神話にまで遡る。月・狩猟の女神アルテミスの誕生日に、月の光をシンボルとしてケーキにキャンドルを飾ったのが始まりという一説がある。また誕生日パーティーは、13世紀のドイツで子どものために行われた『キンダーフェステ』というイベントが最初だとか。ケーキ上のキャンドルの火を吹き消すと願いが叶う、という言い伝えもここから。ちゃんと想いをこめて吹き消そう。



② ゆらぎの科学

キャンドルのゆらぎが心地よいのにはちゃんとした理由があった。

波の音や木漏れ日、蛍の光など、自然界のものにしばしば見られる独特のゆらぎのことを「1/f(えぶんのいち)ゆらぎ」と呼ぶ。これは、規則正しさと不規則さがちょうどよいバランスで調和したパターンのこと。自然界のものだけでなく、電車の揺れやキャンドルのゆらぎも「1/fゆらぎ」であることが実証されているという。このゆらぎには、ストレス社会を生きる現代人の心を癒してくれるリラクゼーション効果があるといわれている。



① 100万人のキャンドルナイト

キャンドルの明かりだけで過ごす、ゆったりとした2時間。

「でんきを消して、スローな夜を。」をスローガンに、たくさんの方が主催者となり全国各地で行われているイベント。夏至・冬至の夜8時から10時までの2時間、電気を消して、キャンドルの灯で過ごすという呼びかけだ。炎のゆらぎの中で食事をしたり本を読んだりしながら心地よい時間を堪能できるだけでなく、過度な電飾をなくすることで省エネにもつながる。どこかに出かけなくても、誰でも自宅で参加できるイベントだ。



FLAIR WORKSHOP.

ワクワク企画が満載です。

photograph:YUKI WATANABE text:SATOKO NAKANO

第9回
オリジナルの
グラデーションで
キャンドルをつくらう！

火を灯すだけで、心を落ち着けてくれるキャンドル。実は、とても簡単につくることができるんです。独自のカラーリングと装飾で、個性あふれるキャンドルがたくさんできました。

思い描いたイメージを具現化すべく、真剣に取り組む学生たち。少しの手の動きでロウの配置や流し込み量が変化する繊細な作業のため、みんな集中してグーっと前のめり。

誕生日やクリスマスなどに、火を灯して楽しむことの多いキャンドル。特別な日に使うというイメージが強いせいか、ワークショップに集まった学生たちも「キャンドルを自分の手で作る」という発想がなかった」と話す。「作業自体はそんなに難しくもないよ。一回覚えちゃえば、家でも簡単にできるから」と彼らに語りかけるのは、この日の講師であるキャンドルアーティストのクニさん。最近では、エコロジーやナチュラルライフの観点からも注目されているキャンドル。電気に頼らない、プリミティブな「道具」として、手づくりで、しかも意外にも簡単につくることができるのだ。自分の頭のなかのアイデアを、自分の手で実現するワークショップとなった。



溶かしたろうに削ったクレヨンやラメを入れたり、香りづけをしたりする。

キャンダルをつくる際のパーツにすることで思いがけない美しさや出会うこともある。崩したり溶かしたりして、何度でもやり直しがきくキャンダル。ろうという素材の柔軟性について、改めて気づかされた学生たちだった。



ろうを流し込んだあとは、側面や底まできちんと到達しているかチェック。

何度でもつくり直せる。だから思いきって制作！

ここに来る前から学生たちは、なんとなく頭の中で色の組み合わせやデザイン、使うパーツなどを決めていた様子だった。しかし目の前に材料が置かれ、作業を進めるうちに新たなアイデアが浮かんできたようで、当初の予定を変更する学生が多く見られた。

しかも、キャンダルは固めて型から外すまで完成形が想像できない。それでも万が一、出来上がったあと「失敗したかな」と思っても「火を灯してみたら、いろんな色が透けてまた違った印象が見られるよ」とキャンダルの面白さを語るクニさん。それでもやっぱりダメだと思ったら崩して、次の

好みの色やデザインを決めてキャンダルづくりスタート！



用意するもの
ベースとなる無色のろうと、ろうを流し込むためのプラスチック型、そしてタコ糸をろうに漬けてつくった芯。ろうは湯煎で溶かすため、鍋はふたつ必要。お好みで色付け用のクレヨンや、芯がなくなったあとのキャンダルを砕いて飾り用にしたろうなどを用意する。



①
まずはプラスチック型の底に穴を明け、そこから芯を差し込む。芯のおしり、抜けないようにしっかりと結び、玉止めしておくこと。



②
クニさんが用意してくれた、キャンダルのカケラから使いたいものを選ぶ。ろうを流し込む前に、どう配置にするか決めておこう。



③
キャンダルのカケラを台のように使って、その上に貝殻などを乗せたりしながら、うまく装飾できるようなモチーフを配置する。



④
下の鍋の水を沸騰させながら、白いろうを湯煎で溶かしていく。鍋を直接火にかけると、温度が高くなりろうに火がついてしまうので注意。



⑤
ろうが溶けて透明になったら、付けたい色のクレヨンやラメを削って溶かしていく。冷えて固まると色が濃くなるので、「薄いかな？くらい」がコツ。



⑥
割り箸でかき混ぜて低温の「ホイップ状」にする。そうすると、流し込んだときに上層と下層が混ざらずにきれいなグラデーションができる。



⑦
一層目を流し込んだあと、さらに装飾したい場合はモチーフを配置。半分出来上がったところで、さらなるアイデアが浮かぶ人も。



⑧
モチーフの貝殻を選ぶ。他にも、燃えなくて小さいものなら入れることが可能。側面に配置しても、キャンダルが出来上がったから上に乗せてもいい。



⑨
上まで流し込んだら、芯が真ん中に来るように割り箸で挟む。この後、通常は冷蔵庫で冷やして固めた。



⑩
固まったら、玉止めをしている芯のおしり部分をハサミで切ることでスッと取り出せる。どんなデザインに仕上がっているか楽しみ。

完成！



1.キャンダルのカケラがきれいだったので、それを活かしてつくりました(小林さん) 2.タツノオトシゴのパーツを持ってきたので、海っぽい色に。マリンの香りもつけました(菅野さん) 3.今日の靴が紫なので、紫をメインにつくりました。愛情がこもっていますよ(宮部さん) 4.魚型とハート型のパーツを入れて、魚の恋をイメージ。テーマは「海の春」です！(長谷川さん) 5.テーマは「ミステリアス」。天然石がアクセントです(広瀬さん) 6.夕日をイメージしました。少しボコボコしていますが、きれいな色が出せたいと思います(安田さん) 7.最初は3色くらいにしようと思ったのですが、途中でいろんな色を使いたくなっちゃいました(角田さん)

ろうを山盛りにしたり飾り付けを派手にしたりといった、学生さんたちの自由な作品を見ていて刺激を受けました。表現の枠を取り払う、という大事な感覚を思い出しましたね。

集まったのは、帝京大学の学生チューターの仲間たち。それぞれが自分でつくったキャンダルを持って記念撮影。よくできました！右から：文学部心理学科1年 長谷川剣大さん、経済学部経営学科2年 安田光雄さん、経済学部観光経営学科1年 広瀬彩愛さん、文学部教育学科2年 角田奈津弥さん、経済学部経営学科3年 菅野剛さん、経済学部経営学科3年 宮部実さん、経済学部経済学科3年 小林優太さん、そして先生のクニさん。



NEXT WORKSHOP

第10回開催予告
ヨガ講師の国本ミキさんとヨガを体験しよう！

本場インドでヨガを学び、都内を中心にヨガ教室を開いている国本ミキさんに、ヨガの基礎知識から、実際の体験までを指導してもらいます。女性はもちろん、男性も大歓迎です！



国本ミキさん Miki Kunimoto
2008年に本場のヨガを学ぶため、インドへヨガ留学。現在は都内を中心にヨガ教室を開き、各地のイベントでも講師として活躍している。

●開催日
2012 1.14 (SAT)

●応募の仕方

ワークショップへの応募は、右のQRコードから。空メール送信後、(flairworkshop@flair-t.com宛) 応募フォームにて申込みができます。応募者多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。



※ドメイン指定受信・拒否等の設定を行っている場合は、flairworkshop@flair-t.comからの電子メールを受信可能な状態に設定してください。

◆ キャンダルづくりのポイント

デザインや色に固執しすぎず、流し込むろうの自然な動きによるグラデーションを楽しもう！

TEACHER

クニ KUNIさん
Sunset Candle

湘南をベースに活動。旅や波乗りから得たインスピレーションを表現したいと、身の回りのものをハンドメイドしているうちにキャンダルづくりに夢中に。「人と人」「人と空間」を繋ぐコミュニケーションツールとして、たくさんの場でキャンダルを灯している。



健康が、いちばん。

text:SATOKO NAKANO

Dr..感染者がくしゃみや咳をする... 感染経路にはどのようなものがありますか?

Q. インフルエンザを予防するには?

A. ウイルスを浴びないことです。人ごみもなるべく避けましょう。手についたウイルスを、鼻や口に入れないための手洗いも大切。



松永直久 講師 Naohisa Matsunaga 帝京大学内科学講座 (感染症)...

Dr..熱が出るということは、免疫がよく働いている結果でもあるんです。だからむやみに熱を下げるのは確かによくありませんが、あまりにもフラフラしたり脱水症状が起これたりするまで頑張る必要はありません。実際には、解熱剤を出しておいて辛くなったら服用してくださいと患者さんにお伝えすることが多いですね。ご高齢の方や他に疾患をお持ちの方は別ですが、基本的には薬を飲まなくても治る病気ではありません。

Dr..2009年に流行ったインフルエンザのように、まったく新しい型が流行った場合は子どもや若い人たちの重症患者が増えるといわれています。ただ、かかった人みんなが重症になるわけではなく、このときは大部分の人がふつうのインフルエンザと同じような症状でした。しかし、時々話題になる、鳥インフルエンザがヒトに感染するよううな事態になってしまうと、重症になりやすいといわれており、流行した場合に備えて国や各自自治体、企業など、さまざまなレベルで対策が立てられています。



学生時代は旅に夢中。バスを貸し切ってツアーへ。

大学生の間は、旅行サークルの活動に熱中。「いろいろな大学の学生で構成されるサークルだったので、人間関係の幅も広がりました。サークルでは、北海道から沖縄まで、日本中のあらゆるところを旅したそうで、ときにはバスを1台貸し切ったツアーを企画したことも。

今も旅が大好き、最近カメラを買いました。

大学時代の旅行サークルの延長で、社会人になってからも、長い休みのたびに旅に出ているという。「今いちばん好きなのはブルーですね。マチュピチュの遺跡を見てみたい! 最近、デジタル一眼レフのカメラを買ったので、次の旅行では写真も撮ってみたいです。」



STAFF ROOM.

こんな風に、働いています。

photograph:TAKESHI ABE Text: YUKO UENO

太田垣友佑さん

本入試室外訪グループ



帝京大学経済学部の卒業生です!

「じつは、帝京大学のOBなんです」という太田垣さん。「経済学部だったんですが、勉強よりもサークル活動に熱心でした(笑)。そう話す彼だが、学生生活が充実していたので、今の仕事では自信をもって帝京をPRしている。「帝京のいいところ、いっぱい知ってますから!」

新卒で帝京大学に勤め、今年で4年目になる太田垣さん。本入試室の外訪グループに所属している。主な仕事は、各地の高校を訪問して、先生や生徒に帝京大学をPRすること。「僕の話聞いて、一人でも多くの人が帝京大学に興味を持ち、受験してもらえれば」と話す。訪れる高校は、担当地域である東京(主に多摩地区)がほとんどだが、時期によっては出張続きになることもあるという。「僕のガイダンスに参加してくれた高校生がオープンキャンパスに来てくれて、さらに帝京大学に合格したときは嬉しかったですね。」

みんなの、カルチャー。

text:YUKI KAGAWA

MUSIC

初めて買ったiPhone。「君のカケラ」を最初に入れました。

推薦人→医療技術学部スポーツ医療学科救急救命士コース4年 池上千尋さん



「彼氏に連れて行ってもらった初めてのライブがサクラメリーメンで、それ以来ファンになりました」と話すのはスポーツ医療学科の池上さん。彼とは「音楽の趣味は全然違うけど、いろんな歌を教えてくれるので、好きなアーティストが増えました。それまで、ライブハウスへは行ったことがなかった池上さん。初めての感想は「入る前はすごくドキドキしました。中に入ったらみんな立っててびっくり。曲が始まると熱気がすごくて! 私もテンションが上がって、最後はみんなとタオル振り回してました。ちなみに、池上さんの世界観を広げてくれた彼氏は同じ学科の1学年下。「勉強にも理解があつて、心強いですね」

『君のカケラ』 サクラメリーメン (ピクチャーエンタテイメント ¥1,050)

2004年に結成された3人組バンド。インディーズ時代にカルピスウォーターのCMソングに抜擢され、2006年7月にシングル「サイハテホーム」でデビュー。卓越したメロディセンスと目の前に情景が広がるストレートな歌詞は10代を中心に熱い支持を得ている。



BOOK

読書が苦手な私を、本好きに変えた1冊!

推薦人→短期大学人間文化学科1年 内藤瑞穂さん



「本好きの友だちに影響を受けて、いまでは月に5冊ぐらい読むようになりました」と話す内藤さん。それまであまり本を読むことがなかった彼女が、読書を始めるとききっかけになったのは、ピアニストをめざす16歳の主人公が数奇な運命に翻弄されるミステリー『さよならピュッシー』との出会いだ。「もともとピアノを習っていたので、設定がすごく読みやすかったですね。ストーリー展開が速くて、最後はびっくりするようなどんでん返しもあって、本ってこんなに面白いのかと目からウロコでした。同じ学科の友人たちには本好きも多く、刺激を受けることが多いのだそう。さまざまな本に出会いたい、内藤さんは目を輝かせた。

『さよならピュッシー』 中山七里 (宝島社 ¥1,470)

第8回「このミステリーがすごい!」大賞受賞作。ピアニストをめざす主人公は、家族に囲まれ幸せな人生を送っていた。ところが、ある日突然、火事で家族を失い...行間から立ち上るドリュッシーやショパンの旋律が美しく、ラストには思わず戦慄!



SPOT

キラキラ広がる長崎の夜景に感動! 次はどこに行こうかな。

推薦人→福岡医療技術学部作業療法学科1年 西田真伊さん



高校時代に自動車免許を取得したという西田さん。大学に入學すると自由な時間も増え、行動範囲も広がり広がったという。休みにになると、友だちと一緒にドライブすることもあれば、これまでも、ガイドブックを片手にいろいろな場所に足を延ばした。最近のお気に入り、長崎県の稲佐山。「目の前に広がる夜景に感動! 景色がきれいで癒されました。1年生の現在は授業もまだ余裕があるため、「めいっばい大学生生活を満喫したい」と西田さん。次に行きたいと考えているのは、お隣の国、韓国。大学のある福岡からはフェリーで1時間程度と近いので、ちょっと冒険気分、海外旅行にも挑戦したいと考えている。

『稲佐山』

長崎市の市街地中心に位置し、長崎のランドマーク的役割を果たす、標高333メートルの稲佐山。長崎の夜景は日本三大夜景のひとつといわれており、頂上の展望台からは、1000ドルと称される夜景が楽しめる。



MOVIE

勇気を出して踏み出せば、世界を変えられるかもしれない。

推薦人→福岡医療技術学部理学療法学科2年 品川勝哉さん



向井理主演の本作は、ある医大生が実際に体験した本当の話。「普通の大学生が、ふとしたきっかけで世界を変えたいと思いつつストーリーに引き込まれた」と話すのは理学療法学科の品川さん。友人から海外ボランティアの体験話を聞いたこともあり、興味があったという。「資金集めに苦労し、カンボジアの厳しい現実を知ったり、主人公は自分の存在の小ささを思い知らされるのですが、人との関わりを通して、成長していく。その様子里にいろいろ考えさせられました。理学療法を学ぶ品川さんは「人を救う」という主人公に共通の思いを感じたという。「人と人との関わり的重要性、新しいことへチャレンジすることの大切さを再確認しました」

『僕たちは世界を変えることができない。 But, we wanna build a school in Cambodia.』

ありきたりな毎日に物足りないものを感じていた主人公が、ふとしたことから手にした海外支援案内のパンフレットに触発され、カンボジアに学校を建てることを決意。しかし、数々の困難に直面し...2011年9月公開の話題作。



©2011「僕たち」フィルムパートナーズ